

---

# 赤く染まったイタイのサ！

TOKIAME

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

赤く染まったイタイのサ！

### 【Nコード】

N8654Y

### 【作者名】

TOKIAME

### 【あらすじ】

短編って物が自分に書けるか試してみました。  
見事撃沈。ほのぼのです。

(前書き)

ほのぼのを目指してみました。

夢を見たんだって？　へえ、そうなのかい。それでどんな夢を見たかって？　そんなに気にはならないね、君には興味がないからサ！

興味を持ってといわれても、それは無理だね、君を好きになってしまっただよ。嘔吐きは泥棒の始まりだね？　じゃあボクも泥棒だったのサ！

泥棒さんが盗むのは君の愛と夢と希望と綺麗な顔。皮を剥いで、全部舐めてしまいたいよ。君を偏執的に愛してるからサ！

嘘を吐きすぎてどれが本当か分からないって？　分からなくてもいい、全部嘘だから反対に考えればいいのサ！

つまり盗まれてしまうのは嫌悪と現実と絶望と君の醜い部分。君は夢の世界で蝶々とお花畑で舞い踊り、疲れ果てて眠って死んでしまえばいいサ！

だから君は嫌いなんだよ！　暴言は現実的な事でも、警察でも解決できないからね、言葉の警察でも呼べばいいサ！

気持ち悪さが君の心を先行しているようだね、なんて微笑ましい事だろう。君の醜い部分をもっと見せておくれ！　サあ！

おやおや、そんな凶器を持ってどうするつもりかい？　か弱い女の子が袖の中にカッターナイフを仕込んで一突き。なんて面白い事件だろうね！　ぞくぞくはしないサ！

おやおや、少し顔が真っ赤になってきたようだね、怒りと羞恥？  
この際どうでもいいね、一突きしてごらん。そうすれば君は立派な犯罪者サ！

おお、痛い、いたい、イタイね、そろそろボクの心も真っ赤だよ。  
頭がイタイのはボクの方で、君の心は純粹培養サ！

手が汚れてきちゃったよ、君の気分はどうか？ ごきげんよう！  
！ 恐怖に染まる顔はとても美しく儂くて美味しそうだと思う涎が出てきちゃったのサ！

あれあれ、一突き二突き、三突き目だね。君には\*人願望でもあったのかな？ そんな物でボクを\*せはしないよ、残念極まりないのサ！

失礼だね、舐めたくらいで悲鳴を上げないでよ。このまま一緒に固まったら、汚いだらう？ 美味しかったのは真っ赤に染まる君の掌サ！

ずるりと自分の中から何かが抜けるのは、排泄行為をする時と\*  
\*する時くらいのものだね！ 貴重な体験をどうも、サあ痛みが襲う！

うーん、そろそろ\*が減ってきたね、もうすぐ君ともこの世とも、  
その幽霊さんも黒猫さんも、みんなみんなバイバイバイ、お別れサ！

とうびいこんでぬーのできるゲームな世界でドラゴンを倒して、  
次は君と結ばれたいね。きつと幸せたつぷりの残念思考はボクだけサ！

おや、そろそろ視界がぐるぐる回りゆりら回ってきたじゃないか！ 恨むのはよそうか？ 悪いのはボクじゃなくて君なのに、許してあげるボクはなんて懐の深い人なのサ！

おや、涙を流して今更後悔して、汚い涙がボクの傷の上に落ちて  
も、アニメのようにはいかないサ！ 傷口に沁みる液体でもがき苦しむ様は滑稽かい？

悪趣味な君を本当は愛していたのかもしれない。いまいまい  
ま感情論を伝えた所で、もう後戻りはできないのサ！

一つだけ伝えてあげよう！ 君の好きな部分は\*\*\*で\*\*\*してくれて\*\*\*  
\*\*\*しても嫌がらずに\*\*\*  
\*\*\*してくれる所サ！

あ、痛い。

サ！ サ！ サ！

(後書き)

頭のイタイ人が書きたくなつたので、突発的に頭の中に浮かんだ言葉をもそのまま文にしてみました。

これほどジャンル指定に困る作品も自分の中ではなかった。これを短編小説と呼ぶか、詩と呼ぶか、自分の中でもよく分からないです。

サ！ サ！ サ！

なんだこれって、特に意味はありません。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8654y/>

---

赤く染まったイタイのサ！

2011年11月25日23時52分発行